

刊夕日二十月一十



定額一圓五角  
 廣告料五號十二分  
 日曜 祭日 休刊  
 發行所 常磐毎日新聞社  
 印刷所 常磐毎日新聞印刷局

### 安樂の法門

眞繼 雲山

ひかし／＼或るところに二人の兄弟があつた、各々五千圓の金を背負うて共に旅に上り、やがて人なき山中に差しかゝつた兄弟とも互ひに心中に思ふやうには今ここで彼れを殺して仕舞へば一擧にして一萬圓の財産家になれると、但し兩人共それを決行するためには可なり苦悶が續いた。

やがて弟の方が、一息さきにその非を悟つたものと見え、谷川の淵に出たと見、背中の五千圓を河中に投じて呵々大笑した、それを見た兄も續いて、同じく五千圓を河中に投じ、やれ／＼といふた、何故そのやうなことをしたのかと、互ひに心の内を尋ね合ふて見ると、兄弟の悪心が一致してゐたので兩人は漸くこれで安樂になつたと、心から懺悔し合ふて、さてそれから肩身も樂々と仲よく旅をつづけたといふことである。

世界的不況といはれる深刻な昨今には樂にしたくも有りさうに無い話だが、右は大智度論の内に出てゐる一くさりである、現代人は寝ても覺めても金金といふて丸で金亡者の様に財物を掻き集める事に汲としてゐる、その集める事も並大抵の苦勞でなく苦勞した結果が概ね徒勞で容易には集らぬ、さて千人に一人運よく集つた結果はといふと、それは樂みではなくして苦みである。

大無量壽經には「田なければ田あらんことを欲して憂ひ、宅なければ亦た宅あらんことを欲して憂ふ……」とあるは尤もだがその前には「田あるものは田を愛ひ宅あるものは宅を愛ふ……」とある、金銀田宅があれは心配はない筈だが、これを失はざらんとして憂ひ更に増したいと思ふて憂へる、これが現代富豪の悩みであるが、三千年前の印度にも同じ悩みがあつたらしい結局、財物はあつても無くても苦惱は絶えない。

人間生活に、何ゆゑそのやうに苦惱が絶えないかといふことについて、佛は四諦の法門にその原因を「苦集」と説き、集めるから苦みがあるのだと申されたさうしてその苦惱から脱れるためには「滅道」といつて一切を減らすことによつて道が開ける、苦惱は消えると教へられてゐる。

### 原稿募集

▲ 轉移築新 ▲

科 兒 小 科 内  
 科 病 柳 花  
**院 醫 吹 矢**

り 通 社 縣 町 治 鍛 古  
 番 六 六 二 電

### 大廉賣

各種 運動服 器具裝

新趣に輝き 實價を誇る

平・田町 大運動具店  
 電話七七番

冬も暖かく

- 裏毛メリヤス 三五錢
- 毛メリヤス 一二〇錢
- 婦人みやこ 六八錢
- 婦人毛シャツ 九五錢

モリタヤ洋品店  
 買ひ良き店 丁目電 353

度量衡、計量器、吸入器、酸素、酸素吸入器

**關内藥局**

電話四〇番

貸切は……

セダン揃ひで 貸切専門の 昭和タクシー

電話三四三

**市原醫院**

平町田町(電話二一四番)

内科、小兒科 市原卯太郎  
 外科一般、婦人科 市原陸郎  
 外科、梅毒、淋毒 市原三三男

入院隨時

お茶の値下斷行

本場銘茶の優良品を一段と品質を向上致しまして英斷的値下致しました、何卒御試飲下さいませ

煎茶四十目袋入 十錢より 五十錢まで

香りのよい家庭徳用別箱 ほうじ茶四十目袋入 十五錢 第二號十錢

配 達

風味 平町三丁目

**銘茶 大勝園**

本舗 鈴木義忠 電話九六番

本血 本血

迅 速

石炭經濟の理想的ストーブ

それは石炭商の……

立場より多年研究試験の結果

**フクロクストーブ**

に優るものなし

ストーブ 御買上の際には是非御相談下さい

カタログ持參御説明申し上げます

電話二三三七番

**阿部石炭商店**

# 農業倉庫の藏入れ 證券に低資を融通

## 平庶民金庫が取扱を開始 金を寝かせずに済む便宜

石城販賣利用組合は去月一日から既記の如く平驛前通りの猪狩金之助氏跡倉庫に農業倉庫を

設置した。たが平庶民金庫にては同倉庫に藏入れした米類等の倉荷證券に對し

日歩二錢三厘を以つて低利資金を時價の八掛け迄融通する事になつた事に關し青沼平信用組合長は語る『此

の低資融通は極めて簡單であつて倉荷證券を當金庫に持参すれば何等面倒な手續も等要せず直ちに低資の御用立に應ずるのでありますから米穀商等

が可なり多い。故人ではラフカデオ・ハーンの猫が有名である。彼の松江の寓宅には大小とり、三十六匹の猫があつたさうである。ある時などは、仔を生んだ母猫が、戸袋や押入を捜し歩くので、彼は一々ついで廻つて、中を開けてみせた上どこにも居ないことを教へたといふ話がある。

▼今、有名なのは、谷崎潤一郎のベルシヤ猫だ。ポードレエルの『ねこ』の詩に、猫を撫でながら女を撫でる陶醉を感じ、猫の

に於いて一時に商品を買込んだ際夫れを農業倉庫に保管せしむる際に當り一方融資を受けて金を寝かせずに済む譯であります。

### 木炭界

#### 益々好轉

驚くべき 移出増加

濱三郡木炭同業組合の十月中に於ける總検査数は十三萬千七百三十七俵で昨年同期の移出検査數十萬三千四百九十八俵に比較すると二萬八千二百三十九俵の増加

た。閃く眼に女の眼を見、またその呼吸は、女の危険な匂ひであるといつてゐるが、潤一郎氏の作品も、彼のベルシヤ猫を撫でながら女を撫でる陶醉を感じて書

### ねこ

(2)

くところから、あのぬらりとした感觸が潜められるのか、なるほどなアとうなづける。

▼大佛次郎も大變い、愛猫家だ、しかも彼は黒猫を愛すると聞いてゐたが、

を見たがこれは品質の改良の結果東京方面へドシ／＼取引される爲で今後益々改良を加へ東京市場の濱三郡木炭を増大せしめるとの事であるが本年度の累計は九十萬八千七百三十二俵で昨年同期の累計六十一萬四千七百八十三俵を遙かに突破して居るので濱三郡木炭界は益々好轉の兆にある

### 郡内の

#### 原動機検査

十六日から

既報十六日より平署及植田管内の各種工場船舶等の原動機検査が開始された。この検査は、白木英尾が指導する。検査の結果、多くの原動機が安全で、かつ、省エネルギーであることがわかった。これは、地域の産業発展に大きく貢献するものと見られる。

抱いてゐるポットを、婦人雑誌で見た気がする。何れにせよ、猫を愛する彼だ、大佛は美男におはすこと勿論で、御令嬢の美貌と並稱

### 白木英尾

される所以は、猫を愛した点からきてゐるらしい。▼詩人ハイネの情熱も猫を撫でる陶醉にある。ギョツチングで、すべての女に遮断された時、彼をみる

と、一匹の猫が彼の全生命が明る。

動機蒸氣機關の定期検査は縣より出張の技師の手で嚴重に行はれるが検査に際し各營業者は其の蒸氣罐は水を排出し罐體を冷却し人孔蓋、泥孔蓋及火橋を取外し蒸氣機關の汽筒蓋を取外す等検査に必要な部分を掃除して直に受検せられる様準備され度いと尙兩署管内の受検者名は左の如くである

### ブラジル渡航送別會

#### 昨夜丸友にて賑々しく

既報平町仲佐藤武雄氏一家の南米ブラジル渡航を壯とすべく平町共済委員其他主催の送別會は昨日午後七時からマルトモ樓上に於て開催中村月城氏の開會の辭に次ぎ左記の諸氏の送別のであつたのだ。ヴェルレーヌの詩にも『女とねこ』がある。かう考へてくると、ねこと女との關係は並々でなく、而もそれが猫の近代性に富むことをよく物語つてゐるのではあるまいか

▼一時、黒猫の名を擲にしたものは銀座の酒場だが、これは御承知の通り著しく近代性に富んでおりしかも魔法性さへ多分にあり。但し、その名は黒でも中のねこは断然、白だ。しんた、まら、あたりの奇麗なことを、なせ、ねこといふかに至つては私よりも讀者の方が明る。

△十八日(平町)稻島昌、神谷亥之進、馬目房次郎、長小次郎、青山秀次郎、山田文一、佐々木喜代治、片倉磐城製糸所、緑川太次郎、岡田千藏  
△十九日(湯本)品川煉瓦會社、(小名濱)小名濱築港事務所、磐城水産工業會社、東洋捕鯨會社(江名)磐城鐵工第二工場  
△廿日(豊間)同春院、志賀嘉平、(植田)植田藤市場(勿來)金成太五郎、荒川仁平

養鶏組合を設け生卵を各地に移出してゐると共に之によつて些少なからず貯蓄しようとする目論見にあるが渡邊村では之が第一としてこの程「一月一日一箇主義」で貯卵方法を實行し現在二百圓近くの貯金を得てゐるが漸次この方法は郡下に普及するものとみられてゐる

### 陸海軍後援

#### 國防館

明春四月花の平町に一大壯觀を加へる昭和産業博覽會は目下諸般の準備をなし關係者間の往來頻繁を極め計畫はそれから夫れへと進められつつあるが主催者側では新たに國防館の建設を思ひ立ち寄々計画中であるが時節柄には大人氣を呼ぶだらうと期待されるに至つたので關係者は近く上京し陸海軍省へ後援交渉の上具體的に決定される筈である

酒井鍛冶町區長、門傳平婦人會代表、多田井青年團長、桐原菩提院住職、伊關吳服店主、川崎本社長、三森信用組合理事  
次いで松下本縣社會の人口食糧問題より見ての移民奨勵、前コレア丸船長吉田金作氏の南米事情等に就いての講演あり佐藤氏答辭を述べ茶話會に移り味岡女史の琵琶「臺灣入」遠藤花野女史社中の琴曲「松風」及び「秋の言葉」等あつて飯田聚樂館主のあはたらに經に腹を抱へ大森醫師の閉會の辭に依つて盛況裡に散會した

### 炭鑛町村

#### 聯合協議

児童教育の後援會組織

石城郡内郷村で労働者児童の特殊教育の爲め児童教育の後援會を組織したことは既報の如くであるが更に郡下炭鑛地帯たる湯本、好間、赤井、勿來の各町村でも同様労働者児童の教育に最善の方法を講ずべく近く聯合

協議會を開き具體的に研究することである

### 養兔も勃興

#### 郡北方面に組合も設立

石城郡山間部地方における養兔熱は一時衰微の傾向にあつたが最近家畜類の飼養が甚大の利益あるに鑑み又も養兔熱が擡頭し上小川川前、大野等の各村では養兔組合の設立をみて各方面から優良種兔の交付を受けつつあるが之によつて生産した仔兔を村内農家に配布し普及策を計ることになつてゐるので今後兔皮、兔肉の需要期に入ると共に益々養兔家は増加する一方で現在郡内に飼育されてゐる頭数は約千二百頭に達してゐると

△石川縣議 十一日午後一時五十分四倉行  
△伏見平町長 同日午後十一時五十分六分踏平  
△佐々木町議 同右

### 平町人事

#### 回出生

△紺屋町二九 山野邊七郎氏三男殿

科人婦・科産  
院醫坂井  
町田町平  
番九五五話電

# 上水道擴張費十萬圓借入 急轉直下、きのふ確定

## 近々日に交付の運び 伏見町長等昨夜歸る

豫ねて上水道擴張工事費として平町から内務省に申請中であつた簡易保險金十萬圓借入方は先月上旬交付に内定した旨通知があつたので之が

確定と同時に一時一般會計の繰入れや農工、常磐其他の銀行からの借入れで急場を凌いでゐた同工費も愈々交付されるものとみられてゐたが書類の不備や町債償還方法及徴税成績の問合せなどで遷延した爲め伏見町長は去る九日午前五時二十分發列車にて佐々木吉田兩町議と共に上京し内務當局に對し強硬に交渉をなし十日夜一先づ歸平し續いて昨十一日早

内借入	三〇〇,〇〇〇圓
町費	一〇〇,〇〇〇圓
工事費	三〇〇,〇〇〇圓
送水管敷設備	五五,〇〇〇圓
排水池工費	四七,〇〇〇圓
排水管敷設備	三〇,〇〇〇圓
用地補助費	一五,〇〇〇圓
其他	五,〇〇〇圓

## 賀川豊彦氏 來月八日來平

### 日本基督教會が招聘

貧民窟に身を置いて神の福音を傳ふべく死線を越えて精進し我國救靈界の偉大な存在として知られて居る賀川豊彦氏が來平する、夫れは平町

朝再び 上京交付確定の促進運動をなした結果遂に内務當局と交渉成立し種々取沙汰された十萬圓借入は漸やく確定し二三日中に交付されることになつた

## 同時に交付 轉がり込む

### 甘萬圓

別項、簡易保險金十萬圓借入方が町當局の猛烈な運動にて急轉直下解決し近々日

たので徒歩で友人たる石城郡内郷村字級の飯食店業高木榮作方を頼り炭礦で勞働せんとしたが此の不景氣ではお前の様な者を使ふ者はないと斷はられ進退極まつて平人事相談所へ旅費の貸與を願出た

## 留守中訪れて 八圓窃取捕る

石城郡神谷村大字中神谷鈴木伊助(八)は去月卅日赤井村字大平三浦伴七方に所用の爲め立寄つた際同家が不在中であるので忍入現金八圓を窃取し其外二三窃盜を働

## 全國漫遊の男 平署員を煙にひく

昨十一日平署へ一名の若者が訪ね自分は全国各地を歴訪して人情風俗等を研究し近く東京で是等の研究を出版する 考へて各地

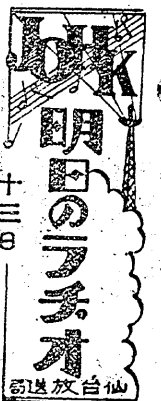
方の名士大官と交際して來たと署員を煙にまき大風呂敷を擡げてゐたが右は京都市加佐郡東大浦村字野原七四六生れ森平益(三)と云ふ者で本年三月迄東京小石川

## 喧嘩相手の脱いた 着物を浚つて着る

去る九月中石城郡赤井村の諏訪神社の祭典の折平窪村字中平窪松崎政義(三)に喧嘩を吹かけた當時住所不定

## コソ泥其他の餘罪

耶麻郡關柴村大字上高嶺字西村生れ遠藤美芳(三)は前記平窪村の松崎と喧嘩の際松崎の脱いて置いた衣服下



明日の部

今晩も明日も北東の風晴れたり曇つたり天気

今晩の部  
後六、〇〇 童話とピアノ  
獨奏「日本大學幼稚園子供會」  
後六、三〇 英語講座「中等科」(第五講の二)青木常雄  
後七、三〇 講演「滿蒙問題の重要性に就て」小磯國昭  
後八、〇〇 新内「廓文章」

明日の部  
富十松佐賀尾  
後八、三〇 「長嶺角兵衛」  
柁屋勝五郎他大勢  
後八、五〇 ヴァイオリン  
獨奏「パゴニ風組曲他」  
四曲 A. モヤレンススキー  
後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告

前九、一〇 料理猫立  
前一〇、三〇 家庭講座「クリスマス」の贈り物「二大妻」コダカ  
後一〇、〇五 琵琶「北條時宗」鶴田旭窓  
後二、〇〇 家庭大學講座「常識の映畫」第七講 森岩雄  
後六、〇〇 お話海軍一色建之助  
後六、三〇 英語講座  
後七、五〇 ドラマ「田原坂攻撃」  
後八、三〇 清元「大和の手向五字」清元正太夫  
後八、五〇 浪花節「越後傳吉」春日亭清吉

働き十一日平署へ檢舉されたが目下餘罪取調中  
働等五圓餘を窃取し着用して居たが其後平署の取調に對し同人は赤井村字窪田磯上義男の梨畑より梨四貫餘を窃取した外内郷、好間等でコソ泥をした餘罪數件を自白したと

有聲座勝つ 有聲座チーム對白銀町チームの野球試合は昨十一日平第三校庭に開かれたが十三對三で有聲座チーム勝つ  
▲求人部  
▲農夫 廿才以上四十才 住込月十圓乃至十五圓 要經驗(夏井村)  
▲鑛節製造見習 十七才乃至廿二才 住込月五圓乃至八圓 尋卒以上(茨城縣大浦町)  
▲筆耕 廿才以下、高卒以上、通勤、日給四五十錢、約五十日間(平町)  
▲求職の部  
▲事務見習 廿才、明大三年中退學(内郷村)  
▲電機製作見習 十七才高卒(平町)  
▲事務員 五十一才、高卒(平町)

憎い、どの道お針子さんのお行儀だから別に珍らしいんでもないが、向湯い、ふから歩いてきた娘さんだ、何だか顔を眞ッ赤にして、嬉しいのと悲しいのとチャンポンにした顔付さでやつてくる見れば美しい紫の風呂敷包みの中からボカ／＼と立ち昇る湯氣だ、サテハお芋湯氣！横から前から、隠しても抑へても立ち昇るけむりの憎らし

時計眼鏡  
トキワヤ  
平一・電三三九

# 小説 七五郎

(八十三)

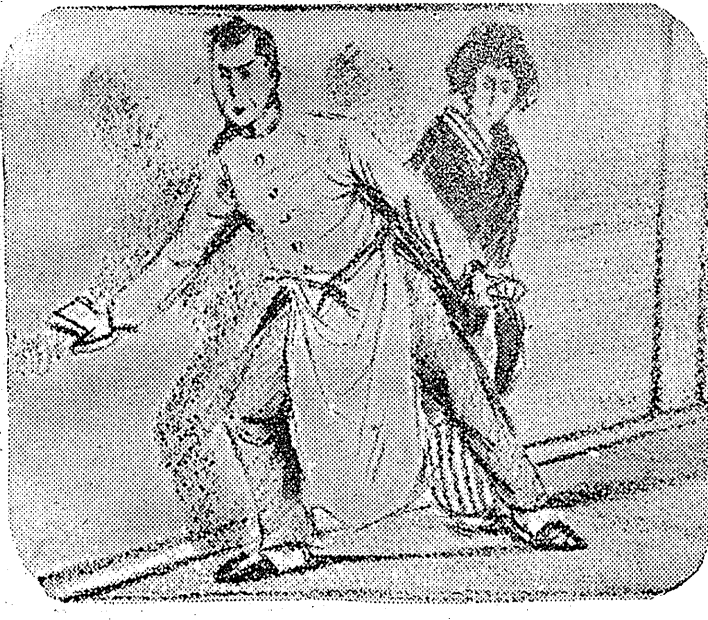
渡邊 默禪 作  
布施平八郎 畫

【載轉禁】

意氣地 (8)  
『おやお如何しますか、今の話が出来ないとすりや外によい方法がないじやありませんか』  
『どうしても、こうしても連れ出していきましようとうどうぞ其室へ案内してください』

『でもお厭なら仕方ないから、私は、お暇しましう、これは、お父さんいろお世話でした、いづれ考へて居た。』  
『でもお厭なら仕方ないから、私は、お暇しましう、これは、お父さんいろお世話でした、いづれ考へて居た。』

『いや、貴女ばかりじゃない、私も屹度巻添へを喰ふ事になりますからなア』  
『それが、御迷惑だから出来ないと被仰るんですか、失禮ですが私も新橋の歌治です、貴郎のお身の上にもしもの事があつたら私が屹度お引受けしてよ。私の体にかへても貴郎に一生涯不



一時間のうちに、お禮に参ります』  
と立ち上つてお辭儀をしてから  
『あの此の近かくて警察のあるのはどこでしょうか知ら、矢張り伊勢佐木町か、壽町かに行かなければなら

『イヤの力だつたかも知れぬが、大くは燃る心の強い閃きに打たれた結果であつた。』  
『有難うよ、さ、どうぞお急ぎなすつて……早く』  
『シ、静かにしないと、不可せんよ、見かけた

『ちよ、一寸待つて下さい』  
儀助は慌て、止めた。  
『警察なんか持ち出しちやア不味いですよ、よしんば持ち出した處がチント手が廻つて居るから取合ひあしませんし、取合つて呉れどもいざとなりや、家探しをしても知れこのない地下室や抜道があるから駄目です、ようが、それじや私も度胸を据へてやつつけましよう、私も男一足です決心しました』  
儀助は遂に動かされた、それが貫つた指輪に光るダ

増田醫院  
平町南町一  
電話四八二番

正視メガネ  
無料検眼  
各眼科御用

根本眼鏡  
時計眼鏡  
計鏡  
本店  
平町南町一  
電話四八二番

嵐しの如き絶讃裡に迎えられる  
白熱的狂瀆裡に愈々堂々公演  
十三日より  
短期三日間限り  
聴き逃す勿れ・見落す勿れ全市ファンの最後の御一人まで  
説明界の大權威 生駒雷遊先生と  
帝都レビユーの名星 木村時子嬢一行  
名映畫と名説明とレビユーの夕べ開催  
米國大メトロ映畫社特別提供  
美男ラモン・ナヴァアロ 共演  
美女ノーマ・シアラー  
愛と涙の交響樂・悲戀の哀詩

思ひ出 十二卷  
大作  
生先遊雷駒生

帝都レビユー界の女王 木村時子嬢一行  
KI 舞踊團の大レビユー  
東亞キネマ社時代劇  
青柳龍太郎・東與二郎・澤村勇共演  
鐵血三浪人  
帝キネ會社時代劇  
明石緑郎・草間實主演  
め組の喧嘩

皆様の有聲座  
娛樂の殿堂

コンパルの改築  
3階には西洋間が出来ました。  
2階は宴會のホールと日本間。  
1階は食堂は廣くなりました。  
洋食茶會  
洋喫宴會  
電六六六番  
平驛前通  
舊倍の御引立を偏に御願申ます

難波醫院  
平町新川町  
【釜屋新宅向】  
電話五〇二番

毛糸と編物用具  
全部新色三二一  
入荷致しました  
相變らず御用命の程……  
平田町  
ハシモトヤ  
糸店